

## 町の徴収対策の強化と滞納処分について

税務課収納対策G

町では、税金等の納付環境を拡大するため本年4月よりコンビニの各店舗で税金等の納付が可能となりました。このような納付環境のなかでいまだに税金等の支払いが滞る納税者がいます。

税金などを納期限内に納める方との不公平を是正するため滞納者に対して文書による催告、戸別訪問などを実施し、徴収対策に努めています。

経済的な理由もなく滞納している納税者には、預貯金や勤務先を調査し、預金口座の差押え、給与等の差押えなど滞納処分を積極的に実施しています。

今後も納税者の適正及び公平な課税・徴収のため徴収対策を強化してまいりますので皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

## 【平成25年度の税務調査の状況】

区分	件数
金融機関の預金口座の照会	1,910
勤務先に対する照会	60
土地・建物の不動産登記簿の取得	90
計	2,060

## 【平成25年度の差押等の状況】

差押財産	件数	金額(円)	延滞金(円)
預貯金	86	2,883,765	633,600
給与等	2	402,100	26,500
年金	6	90,000	0
生命保険解約金	1	10,723	0
所得税還付金	4	187,330	0
不動産(土地・建物)	1	3,596,294	0
競売事件等による交付要求	6	54,479	0
計	106	7,224,691	660,100

※不動産の差押金額は評価額による。延滞金は差押金額の内数。

## 【休日・夜間収納窓口の開設】

お仕事の都合で、平日に税金の納付相談ができない方は、ご利用ください。

休日収納窓口 (9時～15時)	10/26 (日)	11/30 (日)	12/21 (日)	1/25 (日)	2/22 (日)	3/29 (日)
夜間収納窓口 (17時～20時)	10/27 (月)	12/1 (月)	12/22 (月)	1/26 (月)	2/23 (月)	3/30 (月)



農業は私たちが生きていくのに必要なお米や野菜などを生産するだけではなく、多様な生きものを育むほか、美しい農村風景は人の心を和ませてくれることもあります。

そうした農村地域における自然環境を保全するため、複数の農業者による組織をつくり、力をあわせて農村地域のゴミ拾いをしたり、水質を守るために水田の浮遊物を取り除いたりしています。

町民のみならずには、このような取り組みにご理解いただき、農村地域の環境保全にご協力いただきますようお願いいたします。



- 道営分水地区域資源保全協力会
- 清幌地域資源保全協力会
- 青葉地域資源保全協力会
- 三重地域資源保全協力会
- 鶴城地域資源保全協力会
- 晩翠地域資源保全協力会

なお、南幌町内で活動を行っている組織は次のとおりです。

- 中樹林地域資源保全協力会

## AGRI 農村地域における環境保全の活動にご理解と協力を

産業振興課農政G

# 暖かな火の温もりを感じてみませんか？ ペレットストーブ利用者の声

## 町の補助を活用しペレットストーブを購入～戸島さん(北町)

購入のきっかけは、燃料費の高騰でした。もともと補助暖房としてポータブルストーブを使用していましたが、実際に使用しているペレットストーブを見て、検討を始めたそうです。やはり、購入費が高いことが気になっていましたが、町の補助があるからFFストーブとあまり変わらないということで、昨年ペレットストーブの購入を決めたとのこと。



戸島さんは、「火が見えるから暖かそう。」というペレットストーブのイメージを持っていたようです。実際使用してみて「イメージ通りやっぱり暖かかった。火が見えるのがいいですね。」とのこと。

ペレットストーブは、灰の処理という手間がかかります。灰の量としては、冬期間で約5kgぐらいですが、戸島さんは、この灰の処理を毎朝1回行っているとのこと。手間では？と思いますが、「人によっては、手間に感じるかもしれないけど、量も少ないですし、私は朝の楽しみの一つです。」と話してくれました。灰の処理は、お菓子の缶に溜め、玄関前が凍った時に播いたり、畑に播いたり灰も利活用しているようです。



戸島さん



戸島さんは、1ヵ月にペレットを約300kg使用。ペレットストーブを使うことによって、灯油の使用量が少なくなり、光熱費を抑えることができ、「数年でペレットストーブにかかった分ぐらいになるでしょう。」とのこと。

ペレットストーブを使用してみて「悪い所は全くないです。光熱費は安くなる。火が見えて暖かい。匂いもあまりない。これから寒くなってきて火を点けるのが楽しみ。」とのことでした。

## 今年の冬はペレットストーブで～和田さん(緑町)～

和田さんも昨年の冬、補助暖房として灯油のポータブルストーブを使用していたようです。やはり、燃料の高騰を受け、以前より興味があったペレットストーブの購入を検討。灯油とペレットの燃料費の試算を行って見たところ、ペレットの方が安いと判断。町からの補助金を活用して設置することを決めたとのこと。



和田さんの自宅には、既にペレットストーブが設置してあり、設置時のテスト運転では、「すごく暖い、灰の処理も思っていたより楽なのかも。」との感想でした。

### 第5次募集開始！ ～ペレットストーブ購入費補助～

■募集件数：4件 ■補助額：上限10万円 ■募集期間：10月1日(水)から17日(金)まで  
この機会に、エコで省エネなペレットストーブはいかがですか？

夏から秋にかけてのイベントは比較的天候に恵まれ多くの人でにぎわっていました。その中で地元産の農産物を手にしている姿を拝見し、地産地消が進んでいると実感しました。今は収穫と食欲の秋です。町内産のおいしい農産物がたくさん採れますので、ぜひ食べて味覚の秋を楽しんで元気な体を作っていたきたいと思います。

今年の夏も全国で大雨による災害が発生し、地域によっては土砂災害による被害が発生しています。本町においては被害も無く良かったですが、一時は南空知に大雨特別警報が発令され、近隣の市町では避難勧告が出されるなど警戒しましたが、大きな災害にならず安心しました。普段は山があればと思うこともありますが、土砂崩れなどの二次災害の無い平地のわが町は、あらためてよい町であると感じました。しかし災害はいつでもどこで発生するかわかりません。日ごろから災害に対しての住民周知をしなければと思ったところでした。



町長ふるさと通信

南幌町長 三好 富士夫

日頃から災害への備えが大切です